

第十六号

温海

ふるさと通信

関川しな織まつり



10月17日と18日の2日間「しな織まつり」が開催され、

多くのお客さんが訪れました。今回は友好都市の鹿児島県曾於市から民間交流20周年ということで、曾於市長はじめ18名の訪問があり、交流行事が併せて行われました。五十嵐長次会長も参加されました。

越沢新そばまつり

10月31日と11月1日の2日間、越沢で新そばまつりが開催されました。あいにくの雨にもかかわらず多くの客さんが訪れ、会場では新そばの他に地元産の山菜やお米などの販売、そば打ちの実演が行われました。抽選会の賞品は大根の引き抜きといったものあり賑わいました。



抽選会の賞品は大根の引き抜きといったものあり賑わいました。

金山坑道・四の滝 巡りトレッキング

10月18日徳川幕府「金山ロマンの秘境」、温海川金山（かねやま）の坑道群から、幻の滝「四の滝」まで紅葉の中、トレッキングが行われ、往復8km、3時間の紅葉狩りを楽しみました。



参加者には三方倉山から流れる清流で栽培した『温海川産コシヒカリ』がプレゼントされました。

鶴岡市指定無形民俗文化財 「国の記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」

浜中の「ケヤキキョウダイ」



浜中集落には女の子同士が稲わらのくじを引いて、“姉妹の契り”を結ぶ珍しい風習「ケヤキキョウダイ」が残っています。由来ははっきり分かっていませんが、「ケヤキ」は「契約」がなまったものといわれ、成女になるための儀式的な意味を持ち、女性の大役であるお産が軽く済むように祈る行事ともされています。また、契りを結んだ2人が一緒に大みそかから元日にかけて「断食」などの行を3

年間続けるとお嫁にいつでもよいとされています。このような風習は全国でも珍しく、1989年に旧温海町の無形民俗文化財、93年には国の記録作成等の措置を講ずべき無形文化財として指定を受けています。

2年ぶりに行われた今回のくじ引きは、12月28日、会場となる「大坂神社」に5人の小学生が集合。2年前姉妹の契りを結んだ先輩が「ケヤキキョウダイ」がくじ引きの指導者役を務め、稲わらを2つに折ったくじを用意し、みんなで輪になりながらくじを引き、キョウダイの組み合わせを決めました。



神社から200メートルほど離れた小国川の河口まで引いたくじをつかんだまま移動し、くじを川に流して未永く姉妹として交際していくことを誓いました。この日結ばれた姉妹は、大みそかに地区内の民家に一緒に泊まり、持ち寄った餅を交換して食べた後、元日の昼まで食べ物を一切口にしない「断食」の行に入ります。また、早朝には同神社で祈とうを行います。次は5年後に行われる見込みです。



友好都市東京都江戸川区で 鶴岡寒鰯まつりを開催！

鶴岡の冬の味覚、脂がのった寒鰯を使った「どんがら（寒鰯）汁」を、ぜひご堪能ください。精進料理を代表するゴマ豆腐をはじめ、漬物、地酒、月山ワインなどの鶴岡の特産品が勢ぞろいするほか、北海道木古内町（鶴岡市の姉妹都市）も初出店します。

寒鰯汁は1杯500円で1,200杯限定！ 無くない次第終了。お早目にどうぞ。

日時 平成28年2月11日（木・祝）建国記念の日
午前10時～午後3時
場所 TOKIビル前広場（都営新宿線船堀駅前）



平成28年 「せせらぎの能」 6月25日(土)開催！

あつみ温泉の温海川河畔で開催される、国指定「黒川能」と県指定「山戸能」が醸し出す幽玄の世界。これまで8月に開催されており、ふるさと温海会の皆さんからも多数お出でいただいておりますが、今年はその時期を変更して6月25日（土）に開催されます。

この時期は「あつみ温泉ばら園まつり」も開催されておりますので是非お出でください。



さむ〜い冬は温泉♨️が一番



あつみ温泉 冬のあったかイベント特集!



温海旬御膳〜冬のごっつおめぐり〜

温海地域 11軒で旬の味覚あふれる「ごっつお」をご提供いたします。
各店共通食材として日本海の旬の『カニ』を使ったお料理が付きます。

実施期間：平成28年1月16日（土）から2月29日（月）まで
参加店：（旅館）あさひや旅館、東屋旅館、あつみホテル温海荘
かしわや旅館、瀧の屋、たちばなや、万国屋
（飲食店）足湯カフェ チット・モッシュェ、 寿司割烹 雅
鮎処朝日屋、シーサイドカフェ チット・モッシュェ
お1人様料金：あつみ温泉旅館 3,000円（消費税込、温泉入浴付き!!）
飲食店 2,500円（消費税込）

「摩耶山」新酒まつり

温海地域限定販売酒「摩耶山」を地元の美味しいものと一緒に堪能するイベントです。
しばらくたて原酒、にごり酒、本醸造（熱燗）、摩耶山をベースにしたオリジナルカクテルが飲み放題!! 清酒「摩耶山」はすっきりとした辛口で口当たりがよく、特ににごり酒は女性に人気です。摩耶山麓の湧き水が流れ込む、温海地域越沢地区「郷清水」（ごうしみず）の水で栽培された「はえぬき」を使用し、東北銘醸株式会社（酒田市）が生もと造りで仕上げたお酒です。

とき：3月5日（土）午後3時〜午後6時
ところ：あつみ温泉 朝市広場
内容：新酒「摩耶山」飲み放題、佐藤善人歌謡ショー
お楽しみ抽選会、温海の美味しいもの販売
入場料：前売り1,000円（当日1,200円）



あつみ温泉湯のまち人形めぐり

温泉街の旅館や商店に雛人形や姉様人形など昔懐かしい人形から新しいものまで展示します。見学は無料です。雛めぐりと温泉街の散策をお楽しみください。

- 期間：3月1日（火）〜3月31日（木）
- 人形展示：旅館、飲食店、商店等16ヶ所
- スタンプラリー：期間中5か所回ると、素敵なお景品が当たる抽選に参加できます。
- 期間限定メニュー：温泉街の旅館、飲食店で限定メニューをご用意しております。人形めぐりと合わせてお楽しみください。
- あつみ温泉雛まつり：日時：3月27日（日） 時間：10:00〜
会場：あつみホテル温海荘
内容：折り雛作り体験、流し雛、巫女舞奉納



あとがき 2年ぶりにスキーに行こう!と思って12月の中旬にスキー板の錆を取り、チューンナップをして準備万端。ところが肝心の雪が降らない。家から一番近い村上市の「ぶどうスキー場」はなんと1月16日のオープンとなりました。その頃には既にスキーに行こうという勢いも失せ、初滑りは1月31日となりました。雪のない正月は何回もありましたが、年が明けて1週間以上雪がないというのは経験がありません。温暖化の影響だろうか?とっていたら、ド〜んと雪が積もり山間部では慌てて雪下ろしとなりました。沖縄では史上初の降雪。地球もかなりストレスがたまっているようです。とっているうちにすでに2月に入り、降った雪はいつか消え、緑輝く春がやってきます。小雪の影響はいかに、山菜は、水不足は、雪がなければいいで、それなりに心配はあるようです。何事もなかなかちよどよくはいかないものです。

春といえば卒業、そして入学ですが、温海地域では3月末で温海、五十川、福栄、山戸の小学校4校が統合され、「あつみ小学校」が新たに開校します。統合される4校ではそれぞれ閉校式が行われ、出席された会員の方々もいらっやと思います。私の母校である小国小学校、福栄中学校、そして温海高校は既に廃校になっていますが、思い出の詰まった母校が長い歴史に幕を下ろすということには感慨深いものがあると思います。28年度から温海地域の学校は、あつみ小学校、鼠ヶ関小学校、温海中学校の3校となり、児童・生徒は3校合わせて約500人となります。皆さんが通学していたころには想像もできない数字だと思いますが、この子供たちが将来温海を盛り上げてくれるよう地域が一丸となって育てていかなければなりません。今後廃校に伴い、地域住民と児童・生徒の関係、学区の変更による公民館事業の再編、空校舎の有効活用など課題は山積していますが、温海庁舎としても地域の活性化に向け努力してまいりますので、会員各位のご支援、ご協力をお願いいたします。

[担当：鶴岡市温海庁舎総務企画課 課長補佐 五十嵐浩一]